農地を守り、活かす

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

●問い合わせ先　農業委員会事務局　☎096(248)1487

農業者や地域の声をまとめ、農地利用の最適化を積極的に推進する農業委員と農地利用最適化推進委員を公募します。個人・団体からの推薦と一般応募を受け付けます。

▼公募期間
11月1日(金)～29日(金)

▼任期
令和7年4月1日から3年間

▼資格・条件
・原則、本市に住所がある人
・農業の識見を持ち、農地利用の最適化の推進に熱意があり、積極的で適切に職務を行なえる人
・平日の日中に行なう会議・研修会などに出席できる人
・法令などにより農業委員・農地利用最適化推進委員と兼職を禁止されていない人
・政治、布教活動に利用しない人
・暴力団(構成団体を含む)の構成員でない人

▼公募人数
・農業委員　14人
(うち過半数は認定農業者。1人は農業者以外で中立・公正な判断ができる人。女性や青年層登用の配慮要件あり)
・農地利用最適化推進委員　20人
(担当区域の設定あり)

▼職務内容
・担い手への農地の利用集積や遊休農地の発生防止・解消など、農地利用の最適化の推進に関すること
・農地の権利移動や、農地転用の許認可に関すること(議決権は農業委員のみ)
・農業者年金加入推進　など

▼報酬(月額)
・農業委員　2万1500円
・農地利用最適化推進委員　1万2800円

▼推薦・応募方法
推薦・応募用紙および同意書を農業委員会事務局へ郵送または、窓口提出してください。
※用紙は農業委員会事務局窓口で受け取る、または市ホームページからダウンロードしてください

▲市ホームページ

▼提出先
農業委員会事務局
〒861-1195
竹迫2140

こちら消費生活センターです

●問い合わせ先　市消費生活センター(安全安心課内)　☎096(248)5442
相談受付時間　平日　午前10時～午後4時

店舗購入ではクーリング・オフができません

事例1
娘の成人式用の振り袖を見に行った。人気の商品から予約が入ると言われたので契約をした。帰宅後、再来年のことなのでじっくり検討して決めた方がいいと思い直した。クーリング・オフできるだろうか。
(40代　女性)

事例2
オーダーメイドの枕を注文した。出来上がりまで4週間かかると言われた。まだ商品は受け取っていない、支払いもしていないのでクーリング・オフしたい。できるか。
(60代　女性)

解説
店舗購入の場合、クーリング・オフの適用はなく一方的な解約はできません。店舗の独自ルールで返品や返金を受け付けてくれる場合もあります。(契約書にクーリング・オフの記載がある場合もあります)
早めに店舗に解約を伝えてみましょう。

例外もあります
・声を掛けられ、店舗に連れていかれた場合(キャッチセールス)
・締め切った会場などに人を集め、安価な商品を提供し、雰囲気が高まったところで事業者の売りたい商品を買わせた場合(SF商法)
・電話や郵便などで、販売目的を告げず店舗に呼び出された場合(アポイントメントセールス)
以上は訪問販売に該当し、クーリング・オフできる場合があります。

販売方法にかかわらずクーリング・オフできない商品
自動車や葬儀サービス、開封した化粧品や食品などもクーリング・オフ対象外です。訪問販売や電話勧誘で契約したとしても対象にはなりません。

困ったときは消費生活センターへご相談ください。

▲市消費生活センター

男女共同参画推進懇話会便り

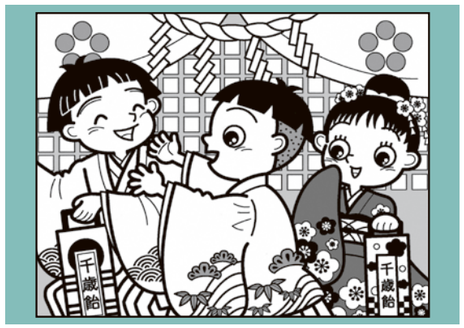
男女共同参画推進懇話会
副会長　上田　欣也さん

『50：50プロジェクトとは』
ことしのパリ五輪では、史上初めて出場選手が男女同数になったことで注目されました。この男女比率、実は大会ごとに上昇し、東京五輪のときは、女性選手の参加率は48・8％まで到達していましたが、ご存知でしたか。
今回は、男女の混合種目が東京大会から2つ増えて過去最多となる20種目で実施されました。
一方ボクシング女子では、性別をめぐる思わぬ事態も起き、SNSで誹謗中傷がありました。ジェンダーにかかわることは、人によって理解や許容度が大きく違います。
男女共同参画社会の捉え方は、当初と比べて、さらに広く深くなっているようです。
イギリスの公共放送BBCは『番組の出演者の女性割合を測定し、増やす』というアイデアから『50:50 The Equality Project』を2017年に始め、NHKも2021年から世界30カ国・50を超える組織とともに参加しているそうです。そこには、①変化をおこすためにデータを収集する②自分たちの裁量で決められる出演者を測定する③コンテンツの品質は妥協しないという3つの基本原則があります。
コンテンツとは番組の情報・内容のことですが、出演者の割合を数値で明らかにすることで、偏りがあれば、それを制作現場の担当者が認識し次のコンテンツ制作に生かすことを目的としたものです。
男女比50：50という数値が、公正に社会の多様性を示す物差しになるのかと疑問に思われるかもしれません。これについては、現在BBCが、人種や障がいのある当事者なども計測の対象に加えていることからも分かるように、客観的で明らかな数値目標を出発点として、男女共同参画社会の実現を通じてその先にある誰も取り残されない世界を目指すということだと私は考えます。

▲市ホームページ
男女共同参画

間違い探し

左・右の絵から7つ違いを探し、答えをはがきか二次元コードから送ってください。解答者の中から8人に、志来菜彩お買物券500円分をプレゼント。当選者の発表は発送をもって代えます。



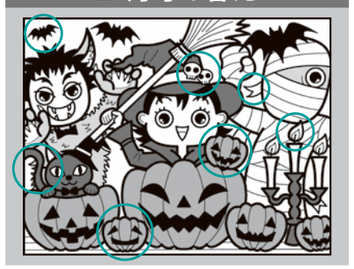
絵　佐藤峰子さん(黒石団地)

締め切り
11月20日(水)
当日消印有効

応募方法
はがきに必要事項を記入して郵送するか、二次元コードから応募してください。

11月号の答え
①＿＿＿　⑤＿＿＿
②＿＿＿　⑥＿＿＿
③＿＿＿　⑦＿＿＿
④＿＿＿
※違う箇所に○を付けた絵を貼っても可

住所、氏名、年齢、電話番号、広報こうしへの感想、意見など

□
861-1195
合志市役所 企画課
間違い探し係

10月号の答え